



いたばしの ミライ を考える



あけましておめでとうございます

区民の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せる一方、国内外では大規模な災害の発生や紛争の継続など、社会情勢が大きく変化する1年でした。

区では、区民の皆さんの安心・安全な暮らしを守るため、防災対策の強化として、全世帯への防災カタログの配布や、昨年9月に竣工したMFLP・LOGIFRONT東京板橋における国内初の官民連携による高台まちづくりの整備など、災害に強いまちづくりなどを進めてまいりました。

本年は、次期「板橋区基本構想・基本計画」の策定に向けた橋渡しの重要な年となります。現在の基本構想は、区の将来像を「未来をはぐむ緑と文化のかがやくまち“板橋”」と定め、平成27年10月に区議会の議決を経て策定しました。そして、「板橋区基本計画2025」や実施計画である「いたばしNo.1実現プラン2025」を策定し、着実に取組を進めており、令和7年度に最終年度を迎えます。区を取り巻く社会経済環境や区民の生活様式は、コロナ禍とい

う未曾有の事態などを経て、大きく変化しています。そのため、次の10年を見据え、区政の持続的発展を実現するための新たな指針について検討する必要があります。

昨年8月からは、基本構想審議会による審議を開始するなど、8年度からの次期基本構想・基本計画の策定に向けた取組を進めています。

また、区民検討会や子どもワークショップの開催など、区民の皆さんの参加機会をつくり、今後も、区民意識意向調査やパブリックコメント、若い世代を対象としたWebアンケートなどにより、様々な意見を反映しながら策定を進めてまいります。

これからも、「あたたかい人づくり、やさしい区政」を信条に、区民の皆様の心に寄り添った取組を進めるとともに、“ひと”“まち”“みらい”の視点をもって、「板橋区の未来」を考え、区民の皆様が愛着・誇りを感じることでできる新たな価値を創造し、持続可能な区政運営を着実に進めてまいります。

本年も引き続き、区政に対するご理解とご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。



板橋区長
坂本 健

いたばしのミライを考える

区では、未来を見据えて、令和7年度に新たな板橋区基本構想・基本計画を策定します。今回は、板橋で活躍するみなさんに「10年後の未来の板橋」をテーマに、メッセージを書いていただきました。

動画メッセージを配信しています
YouTube公式チャンネルで、みなさんからの動画メッセージを配信しています。ぜひ、ご覧ください！

中台中 生徒会役員のみなさん
生徒のみんなが多面的・多角的に考えて、自ら行動できる人になって欲しいとの思いで、学校生活の充実・改善を図る。生徒会交流会、ルールメイキング、イベントの企画・運営など様々な試みを行う。



多様な人が
自ら学びたい
と思えるまち



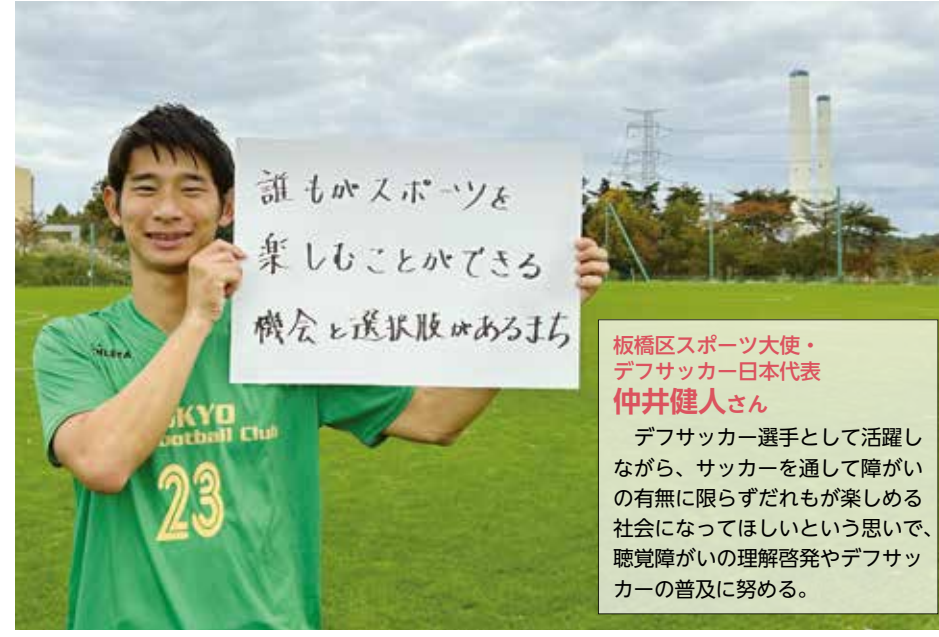
上板橋駅南口駅前東地区市街地再開発組合理事長 片桐正隆さん
自分が生まれ育ったまちで、再開発組合の代表として、「未来のまちづくり」に取り組む。だれもが安心して住める、災害に強い安全なまちを未来に残したいという思いで、日々活動をする。

災害に強くだれもが
安心安全に住めるまち



コミュニケーションデザイナー 加藤未礼さん
障がいがある方の作品展示・アトリエ・ワークショップなどを行うギャラリーとデザイン事務所を運営。多様な人たちがお互いを知り、価値観などが広がっていくような出会いの場づくりに取り組む。

人と人の
つながりが
小さくあちこちに
生まれているまち。



板橋区スポーツ大使・デフサッカー日本代表 仲井健人さん
デフサッカー選手として活躍しながら、サッカーを通して障がいの有無に限らずだれもが楽しめる社会になってほしいという思いで、聴覚障がいの理解啓発やデフサッカーの普及に努める。

誰もがスポーツを
楽しくできる
機会と選択肢があるまち



(有)八槻木工所 飯島萌さん
木工職人。お客様に満足いただける高品質な家具を作りたいという思いで、施設・店舗・個人住宅などの様々な特注家具の製造を行う。お客様からの褒め言葉がいただくことがやりがい。

「やりたい。」と思う
ことを挑戦できるまち



I hope our Itabashi City to open more opportunities for foreigners to come and enjoy staying here.

外国人が私たちの板橋区に来て楽しく滞在できる機会がもっと増えることを願っています。

インド出身。令和3年に来日し、(公財)板橋区文化・国際交流財団主催の日本語教室で日本語を学ぶ。仕事と育児を両立しながら、子育てを楽しむ、家族を愛する良きパパ。



多世代が助け合い
しあわせに暮ら
したいばし

NPO法人いたばし子育て支援・フラワー 理事長 松村良子さん
行政相談委員の活動をしながら、子ども食堂や高齢者向け福祉の森サロンなどを運営。地域の子どもからお年寄りまで多世代が集う楽しい「場所」を提供したいという思いで活動する。

次期基本構想・基本計画の策定

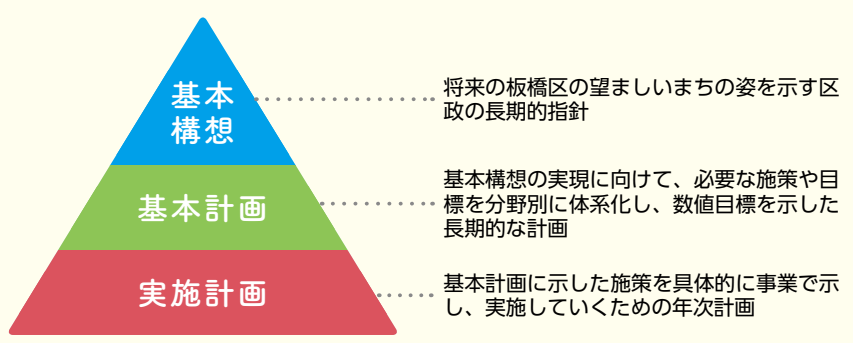
区民の皆さんの意見を反映しながら、令和7年度に新たな基本構想・基本計画を策定します。

問合せ 政策企画課総合計画係 ☎3579-2013
※今後の策定スケジュールなど詳しくは、区ホームページをご覧ください。



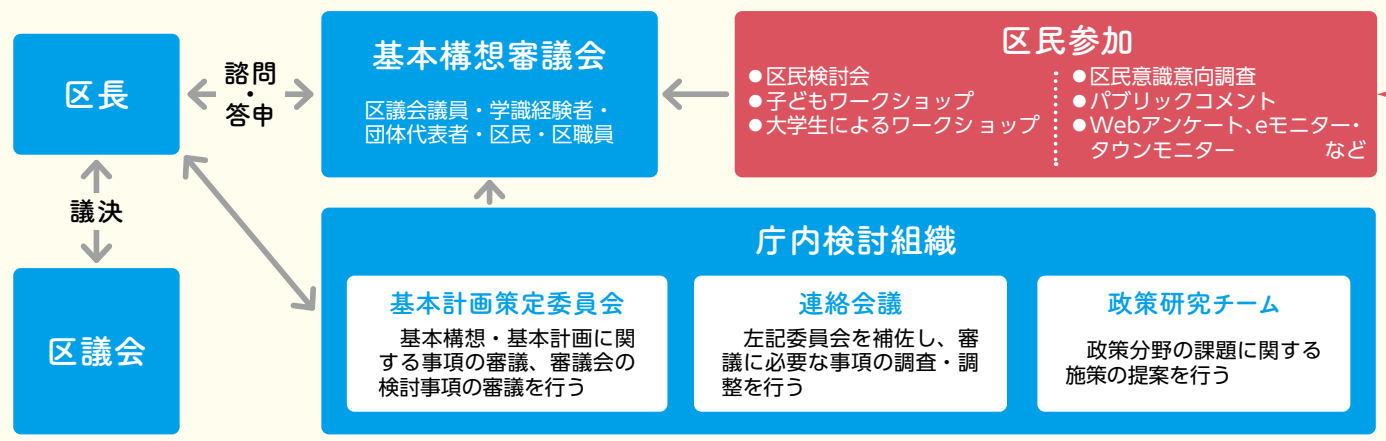
基本構想・基本計画とは

基本構想とは、将来の板橋区の望ましいまちの姿を示す、区政の長期的な指針のことです。行政計画の最上位計画であり、基本計画・実施計画とともに区の総合計画を構成しています。現在の基本構想の想定期間（平成28年から概ね10年）が到来すること、社会経済環境や区民のみなさんの生活様式などが大きく変化していることから、新たな基本構想・基本計画を策定することとしました。



策定の進め方・体制

基本構想・基本計画の策定にあたっては、基本構想審議会・区民参加・区議会・庁内検討組織など、様々な意見を反映しながら策定を進めています。



区民のみなさんから意見を伺いながら、策定を進めています

これまで

- 区民検討会 (令和6年5月・6月実施・計4回)
無作為抽出した区民3000人から希望者110人を対象に開催。子育て・防災などの分野について議論を行った。
- 子どもワークショップ (令和6年8月実施)
区内から募集した小学～高校生の計35人を対象に開催。「自分が区長になったら、伝えたい！変えたい！」をテーマに議論を行った。
- 大学生によるワークショップ (令和6年9月実施)
ビジネスインターンシップに参加した大学生14人を対象に開催。「区が若者にとって今後も住みたい・住み続けたいと思われるために必要な施策」について議論を行った。

これから

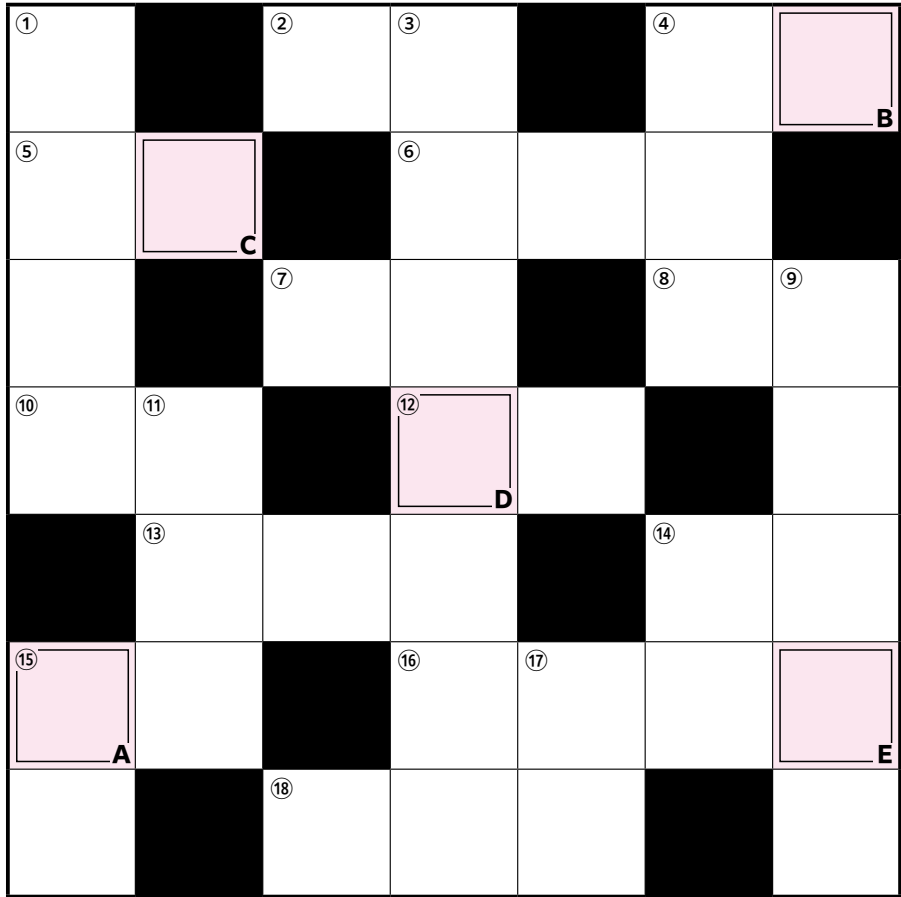
- 区民意識意向調査 (令和7年4月実施予定)
無作為抽出した区民3000人を対象に質問票を使い、区に対するイメージ・区政への考えなどを収集する。
- パブリックコメント (令和7年4月実施予定)
基本構想審議会の中間答申に対して意見を聴取し、これらを踏まえ、最終答申を作成する。
- Webアンケート、eモニター・タウンモニターへの調査 (令和7年実施予定)
意見収集が足りない若い年代などに向けて実施する。



新春 クロスワードパズル&プレゼント

クロスワードを解いて、板橋のことをもっと知ろう！
 正解者の中から抽選で、下記の賞品をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています。

問合 広聴広報課広報係 ☎3579-2022



答え A～Eの順に並べてできる言葉は何でしょう？

ヒント 今年一年が笑いに満ちた幸多い年でありますように。

※正解は、広報いたばし1月18日号に掲載する予定です。

- たてのカギ**
- ①区内にある都営三田線の駅名です。志村〇〇〇〇駅。坂下ではありません。
 - ③1970年に日本人初・エベレスト登頂を達成した、冒険家・植村直己(〇〇〇〇〇〇〇〇)さん。彼のチャレンジ精神を伝える冒険館は、令和3年12月にリニューアルオープンしました。
 - ④10月に開催された板橋区民まつりでは、様々なイベントが行われました。〇〇〇カーニバルでは、「志村銀座まつりサンバ in シムラ」に出演したチームが華麗に盛り上げました。
 - ⑨お祝いのでられる紅白幕は縦縞模様。〇〇〇〇〇柄とも呼びます。反対に横縞模様のことをボーダー柄とも呼びます。
 - ⑪区は、1994年に熱帯環境植物館とマレーシア・〇〇〇植物園で友好提携しました。令和6年には友好提携30周年を迎えました。
 - ⑭たて③の冒険館は、この建物の中にあります。植村記念〇〇スポーツセンター。
 - ⑮区の木「ケヤキ」、区の花「ニリンソウ」、区の鳥「〇〇セキレイ」
 - ⑰新年を祝う挨拶状です。お年玉付きのものもあります。〇〇賀状
- よこのカギ**
- ②長崎県の平和公園にある平和祈念像の作者である北村西望(きたむらせい〇〇)氏による平和祈念像が、区役所正面玄関前に飾られています。
 - ④板橋区は都内でも有数の工業集積地です。印〇〇・製本会社の集積地で、全国でもトップクラスの製造品出荷額を誇ります。
 - ⑤令和6年1月に、荒川河川敷を活用した「かわまちづくり」に防災の視点をプラスした「板橋区〇〇まちづくり基本構想」を発表しました。
 - ⑥区では、イタリア・ポローニャ市との交流や、印刷産業が多く立地する特徴を活かし、「〇〇〇のまち板橋」の取組を進めています。
 - ⑦江戸時代に加賀藩主から徳川将軍に献上されていたという「氷室(〇〇ろ)の雪氷」。友好交流都市協定を締結している石川県金沢市から届けられます。
 - ⑧区内では赤塚・徳丸・四葉・大門・高島平地域で、コミュニティ〇〇「りんりんGO」を運行しています。
 - ⑩フェンシングには3つの種目があります。「フルーレ」「〇〇」「サーブル」。板橋区スポーツ大使・加納虹輝選手はこの種目の選手です。
 - ⑫3月の板橋Cityマラソンに向けて、公園に〇〇ニングしに行こう。
 - ⑬春の七草の1つ。「せり・〇〇〇・ごぎょう・はこべら・ほとけのざ・すずな・すずしろ」。
 - ⑭板橋農業まつりでは、祭りの名物「野菜た〇〇船」のパレードがあります。
 - ⑮高島平の地名の由来となった、砲術家・高島秋帆(たかしましゅう〇〇)。徳丸原(現在の高島平一帯)で、日本初の洋式砲術訓練を実施しました。
 - ⑯初詣に行って、どんな〇〇〇〇ごとをしようかな。
 - ⑰「令和5年度板橋区〇〇〇意識意向調査」では、95.1%の方が板橋区を住みやすく、83.9%の方が今後も区内に住み続けたいと回答しています。

プレゼント

<p>A</p>  <p>3人</p> <p>板橋区観光大使 坂東彌十郎さん サイン色紙</p>	<p>B</p>  <p>3人</p> <p>板橋区スポーツ大使 江村美咲選手 サイン色紙</p>	<p>C</p>  <p>3人</p> <p>板橋区スポーツ大使 上野優佳選手 サイン色紙</p>
<p>D</p>  <p>容量 300ml</p> <p>3人</p> <p>植村冒険館オリジナルグッズ ステンレスボトル(黒)</p>	<p>E</p>  <p>※どの作品かは受け取ってからのお楽しみに</p> <p>3人</p> <p>絵本2冊セット (三浦太郎・オオノマユミ)</p>	<p>F</p>  <p>3人</p> <p>区立美術館オリジナル クリアファイル(3枚セット)</p>
<p>G</p>  <p>5人</p> <p>いたばし観光キャラクター 「りんりんちゃん」マスコット</p>	<p>H</p>  <p>5人</p> <p>「りんりんちゃん」ボールペン・ シャーペンセット</p>	<p>I</p>  <p>5人</p> <p>区立美術館オリジナル クリアファイル(3枚セット)</p>

プレゼント応募方法

正解者の中から抽選で、30人に賞品をプレゼント！

▶対象=区内在住・在勤・在学の方 ▶申込=1月10日(必着)まで、はがき・電子申請で、広聴広報課広報係(〒173-8501板橋区役所) ☎3579-2022 ※答え、希望するプレゼントのアルファベット(1つのみ)、郵便番号、住所、氏名、年齢、本号の感想、今後「広報いたばし」で取り上げて欲しい特集・テーマ、区内在勤・在学の場合は勤務先(所在地)・学校名を明記。※1人1回のみ応募可。当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

